

第4回 仙台Iソントクラブ 東北大学大学院 女子学生海外渡航支援事業 報告書

平成27年12月22日 記入

所属部局名：理学研究科

学 年：博士後期課程1年

氏 名：菅井 祥加

1. 渡航先
アメリカ・ハワイ（ホノルル）
2. 参加国際学会等の名称
2015環太平洋国際会議（PACIFICHEM2015）
3. 開催期間
平成27年12月15日 ～ 平成27年12月20日（現地時間）
4. 旅行期間
平成27年12月14日 ～ 平成27年12月20日（日本時間）
5. 発表演題
Remarkable cellular uptake enhancements of arginine introduced peptide ribonucleic acid (PRNA) for hypoxia specific oligonucleotide therapeutics
6. 参加した国際学会等の状況並びに感想
今回、仙台Iソントクラブ様からのご支援をいただき、化学分野で最大級の学会である PACIFICHEM2015 に参加しました。私にとっては初めての海外開催学会への参加であり、学術面はもちろん個人の経験の面から考えても極めて意義深い体験であったと感じています。今回参加した PACIFICHEM は、化学的視点での分野横断・分野融合系包括国際学会でした。そのため、ポスター発表では世界中の広域な分野の研究者の方と有意義なディスカッションを行うことができました。発表を通じて、今後に向けての課題が明確化でき、研究の更なる発展および研究者としての能力向上に努めていきたいと改めて強く決意できました。世界で活躍する女性研究者へと成長するための、重要な体験であったと感じています。このような貴重な機会を与えていただきました、仙台Iソントクラブ様に心より感謝申し上げます。
7. 本事業に対する要望等
今回は学会参加のための渡航費をご支援いただいたおかげで、非常に有意義な発表を行うことができました。同様に、留学の際の渡航費支援等もあれば幸いであると思いました。

※ この報告書は、本事業の出資団体である「仙台Iソントクラブ」への事業成果報告として提出します

※ この報告書は、本学男女共同参画委員会ホームページに掲載します。